

## 土木交通・警察・企業常任委員会 県内行政調査

1 調査日 令和5年7月26日（水）

### 2 調査の概要

#### (1) 公益社団法人滋賀県建設産業団体連合会（大津市におの浜1丁目）

滋賀県建設産業団体連合会は、滋賀県内における建設産業の緊密な協力を確立し、災害対策をはじめとした社会資本整備に関する事業等を行い、公共の福祉の増進に寄与することを目的に活動している。また、人材確保や育成のため、若年者の入職・定着事業や建設業の魅力を伝える事業を実施している。

現在、滋賀県の建設業事業所数・同従業員数は減少傾向にある。また、建設業就業者の中でも人数が多い50代、60代が離職を始めると、従業者数減少が加速することが見込まれることから、若者を中心とした新たな就業者の確保や女性の活用を図っていくことが求められているため、滋賀県建設産業団体連合会の方々と「建設業の担い手確保について」をテーマとして意見交換を行う県民参画委員会を実施した。



(2) 高速道路交通警察隊（栗東市小野）

新名神高速道路延伸工事現場

高速道路交通警察隊は、滋賀県内の名神高速道路、新名神高速道路、京滋バイパス、北陸自動車道での交通事故防止と安全な高速移動環境を確保するため取組を担っている。

新名神高速道路は、令和6年度に大津JCT（仮称）から京都城陽JCT間（25.1km：県内12.2km）が延伸開通予定であるとともに、令和8年度末に、大津JCT（仮称）から亀山西JCTが6車線化される予定であり、走行速度も120km/hで運用される可能性がある。このため、高速道路交通警察隊が果たすべき役割は今後ますます重要になることから、今後の委員会審議の参考とするため高速道路交通警察隊の活動について調査を行うとともに、新名神高速道路延伸工事現場の視察を行った。

